

ブロック名：消化器（ブロック④）

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
7.9	火	I	小腸・大腸の解剖	井上 一步	機能組織	1. 小腸の正常構造 2. 大腸の正常構造	「グレイ解剖学」 (エルゼビア・ジャパン) 「標準組織学 各論」(医学書院)
〃	〃	II	小腸の消化吸収・糞便の形成と仕組み	長谷 都	細胞・器官生理	1. 炭水化物、タンパク質、脂質の消化と吸収の仕組み 2. 水、ビタミン、電解質の吸収の仕組み 3. 糞便とその形成	「カラー図解 人体の正常構造と機能」 (医事新報社)
〃	〃	III	炎症性腸疾患・小腸・大腸腫瘍の病理	遠藤 陽	診断病理	1. 大腸腫瘍の発生経路 2. 腫瘍組織型 3. 炎症性腸疾患の病理学的鑑別	「はじめの一步のイラスト病理学」 (羊土社)
7.10	水	I	過敏性腸症候群・薬剤性腸炎	山本 博幸	消化器・肝臓内科	1. 過敏性腸症候群の病態・診断・治療 2. 薬剤性腸炎の病態・診断・治療	「内科学」(西村書店)
〃	〃	II	潰瘍性大腸炎・クローン病の病態・症候・診断と治療	二階 亮(非)	消化器・肝臓内科	1. 両疾患の疫学的な特徴と病因の成立機序 2. 両疾患の臨床・検査所見と治療法の概要 3. 両疾患の類似点と相違点	〃
〃	〃	III	急性虫垂炎・痔核と痔瘻・腹膜炎	榎本 武治	消化器・一般外科	1. 急性虫垂炎の診断と治療法について 2. 痔核と痔瘻について病態を理解し、治療法について 3. 腹膜炎の病態について	「新臨床外科学」(医学書院)
7.11	木	I	消化管感染症・吸収不良症候群・蛋白漏出性胃腸症	野元 雅仁(非)	消化器・肝臓内科	1. 消化管感染症の原因菌 2. 吸収不良症候群の病態 3. 蛋白漏出性胃腸症の病態	「内科学」(西村書店)
〃	〃	II	腸重積・虫垂炎・メッケル憩室	古田 繁行	小児外科	1. 腸重積の原因と治療 2. 小児虫垂炎の特徴 3. メッケル憩室の発生と治療	「新臨床外科学」(医学書院)
〃	〃	III	ヘルニアの概念・鼠径ヘルニア・大腿ヘルニア	朝野 隆之	消化器・一般外科	1. ヘルニアの概念および種類と好発部位を説明できる 2. 内外鼠径ヘルニア・大腿ヘルニアの違いを図示し説明できる 3. ヘルニアの治療法を説明できる	「標準外科学 第14版」(医学書院) 「新臨床外科学」(医学書院)
7.12	金	I	大腸腫瘍の症候・診断と治療	石郷岡 晋也	消化器・肝臓内科	1. 大腸癌の疫学について説明できる 2. 大腸癌の診断(主に内視鏡)について説明できる 3. 大腸癌の治療について説明できる	「内科学」(西村書店)
〃	〃	II	消化管ポリポースの症候・診断と治療	伊東 文生	消化器・肝臓内科	1. 消化管ポリポースの分類を説明できる 2. 家族性大腸腺腫症の病態・診断・治療を説明できる 3. 遺伝性ポリポースの原因遺伝子を説明できる	〃
〃	〃	III	大腸腫瘍の外科治療・小腸腫瘍・後腹膜腫瘍・腹膜偽粘液腫	牧角 良二	消化器・一般外科	1. 大腸腫瘍の外科治療の原則 2. 小腸腫瘍の基本的病態 3. 後腹膜腫瘍、腹膜偽粘液腫の概念	「標準外科学 第14版」(医学書院) 「新臨床外科学」(医学書院)